

## 希望日に合わせて、地元で講習会を計画

日程表に掲載されていなくても、アマチュア無線の資格を取得してみたいという仲間が25人以上集まり、会場、受付場所などその他の条件をクリアーした場合、皆さんの地元で講習会を実施することができます。講習会の日程については相談のうえ、ご都合に合うよう計画します。

講習会主催は、(財)日本アマチュア無線振興協会(JARD)になります。

実際の受付事務及び当日までの事務関係は、全て、日本アマチュア無線機器工業会(JAIA)専門会員の店が行ないます。

条件等を事前に調べてご連絡ください。

### 講習会会場

一定の広さが必要です。受講者25人を基準に説明します。

テーブル・机の大きさ:縦幅45cm 横幅180cm以上に二人掛けします。

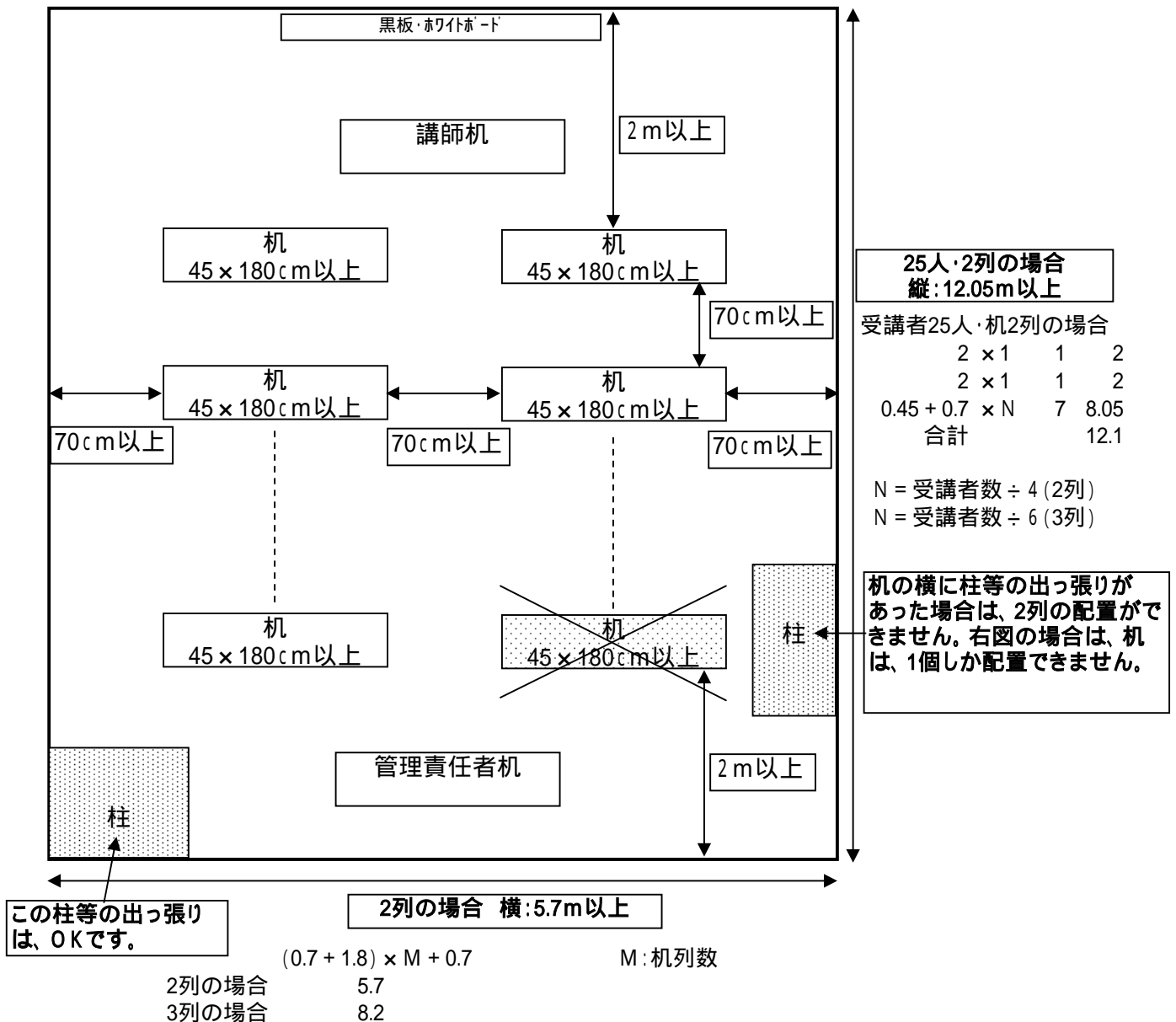
\*テーブルの横幅が180cm未満の場合は、一人掛けになりますのでご注意ください。

テーブル・机の数:  $25人 \div 2 = 12.5$  13個 + (講師・管理責任者用)2個 = 15個以上

イスの数:人数分 受講者25人 + 講師・管理責任者2人 = 27脚以上

必要な会場の広さ:テーブルとテーブルの間隔は、前後、左右ともに70cm以上必要です。

備品・柱等の出っ張り部分も含めて会場の縦、横の寸法を必ず実測してください。



その他必要な備品：黒板又は、ホワイトボード 1個以上・できれば、マイク放送設備。

会場の予約、使用許可、時間 申込者名は、「ハムショップフレンズ」と記入可能であれば、記入願います。

講習会開催申込時点で会場の使用許可が得られていること、使用許可書の原本をご用意ください。

使用時間は、講習時間以外に準備と片付及び昼食の時間を合わせた時間が必要です。

1日目：開講説明30分＋無線法規講習6時間(1時間講習・10分休憩)

2日目：無線工学講習4時間(1時間講習・10分休憩)・補講1時間・修了試験1時間15分

会場の開場時間30分前に準備ができる場合は、借用時間9:00～18:00でも

1日目講習9:30～17:30 2日目講習9:30～17:25の時間割がかのうです。

1日目と2日目の間隔は、1週間以内となっています。

1日目と2日目の部屋が違っていても可能ですが2日目の部屋は、必ず の条件を満足しなければなりません。

講義・休憩	準備	昼食	片付	合計
7時間30分	30分	40分	10分	9時間
7時間05分	30分	40分	10分	9時間

#### 開催日の決定

JARD本部・管理責任者・講師の都合を調整して日程を決めますので希望日に開催できないことも有りますのでご承知ください。

開催希望日は、申込日から約3ヶ月先を予定してください。

会場の名称・部屋の名称・住所・電話番号・最寄の駅・交通手段等をご連絡ください。

講習会開催を希望される団体及び担当者の名称、連絡先をご連絡ください。

全ての条件及び調整ができて開催が決定しましたら講習会受講申込受付を始めます。

#### 7.1 申込用紙等の配布

申込用紙  
払込取扱票  
講習会の案内書 } を団体のご担当者へ送付しますので配付をお願いします。

#### 7.2 受講料の払込

受講を希望される方は、郵便局から受講料22,750円を**払込取扱票**にてJARDに払込みます。

\* 会社等でまとめて払込まれる場合の払込人住所氏名は、会社名の他に受講者の氏名も記載ください。

受付局日時印が押印された**払込受付証明書**を**申込書**に糊付けしてください。

#### 7.3 申込書の太枠内の必要事項を全て記載して、認印を押印(3枚とも)してください。

連絡先は、携帯をお持ちの場合、携帯電話番号を記入してください。

#### 7.4 申込書を当店まで手持ち、郵送ください。

受付後、受講票と受講者の心得をお渡しします。

受講者の心得に記載されている**開講日に持参するもの**を準備してください。

同一の写真3枚 写真の裏に講習会番号、受講番号、氏名を鉛筆で薄く記入

住民票又は、住民票コード

受講票 裏面の住所、氏名は、受講者本人が記入

80円切手

筆記用具 鉛筆・消しゴム・ボールペン

#### 7.5 申込締切日までに受け付けた申込書をJARD本部に送付します。

締切日は、開講日の1週間前です。

#### 7.6 講習会当日、管理責任者・講師と一緒に教材を持参し、会場に伺います。

講習会が始まりましたら全ての事務は、管理責任者に引き継がれます。

#### 7.7 修了試験の結果は、1週間後に発表されます。当店店頭に掲げます。

#### 7.8 従事者免許証は、約3週間後に各自の自宅に郵送されます。

#### 7.9 免許証が届きましたら開局申請を行います、申請後約3週間で無線局免許状が届きます。

これで晴れて電波を発射することができます。

\* 講習会、修了試験の合格率：ほぼ100%です。練習問題を中心に講習を行います、修了試験の問題は、練習問題の中から出題されます。法規10問・工学10問で6問以上正解で合格です。

\* 電波法違反で書類送検された方は、免許証の発行が遅れる場合がありますのでご承知ください。